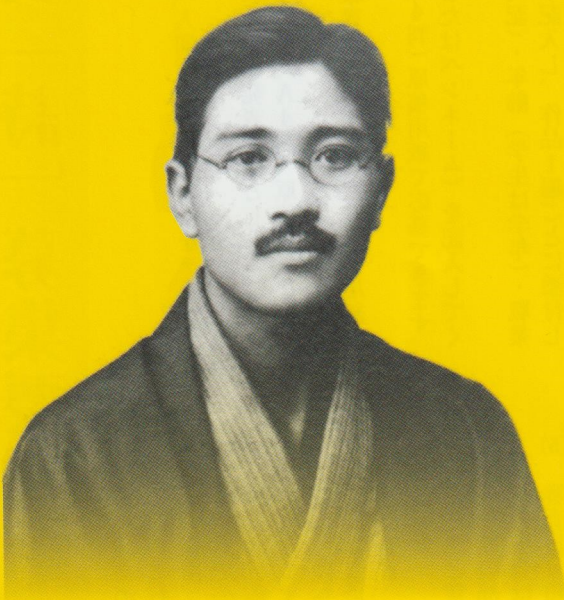


第25回

白鳥省吾賞

しろとりせいご

「詩」募集。



大正・昭和にかけて日本の詩壇を代表する一人であった白鳥省吾は、「農民の魂」をもつて民衆詩を歌いあげ、詩史に一時代を画しました。

「白鳥省吾賞」は、その功績を顕彰するため、「自然」「人間愛」をテーマとした口語自由詩を広く募集します。

募集期間

令和5年

7月1日(土)～

10月31日(火)

(郵送の場合は当日消印まで有効)

白鳥省吾 略歴

1890年 宮城県栗原郡築館村（現栗原市築館）に生まれる。
1913年 早稲田大学英文学科卒業。
1914年 第1詩集『世界の一人』を自費出版。
1918年 ホイットマンの研究論文・訳詩を発表。
1919年 『民衆』第11号に白鳥省吾詩集掲載。詩集『天地の愛』出版。
1921年 新潮社「日本詩人」が創刊し編集者となる。
1922年 北原白秋と文学論争をする。
1926年 「大地舎」を創設し、詩誌『地上楽園』や詩書の出版を始める。
1939年 大日本婦人連合会発行の月刊誌「女学生新聞」編集長となる。
1961年 日本農民文学会会長となる。
1962年 日本歌謡芸術協会会長となる。日本民謡協会より文化章受賞。
1965年 築館町名誉町民となる。栗原郡名誉郡民となる。日本詩人連盟会長となる。
1968年 勲四等瑞宝章が授与される。
1973年 逝去。昭和天皇より銀杯が下賜される。

主催／栗原市・栗原市教育委員会
後援／宮城県・宮城県教育委員会・河北新報社・大崎タイムス社
ジョイくりはら企画室・白鳥省吾研究会
【栗原市公式ウェブサイト】 <https://www.kuriharacity.jp/>

【問い合わせ先】

白鳥省吾記念館

〒987-2252

宮城県栗原市築館築師三丁目3番26号

電話 0228-23-7967

※白鳥省吾記念館休館日 月曜日・祝日



栗原市公式
ウェブサイト



フェイスブック